

かえる便り 29年度28号

平成30年1月5日

あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。

一日の計は 朝にあり

一年の計は 元旦にあり

十年の計は 樹を植えるにあり

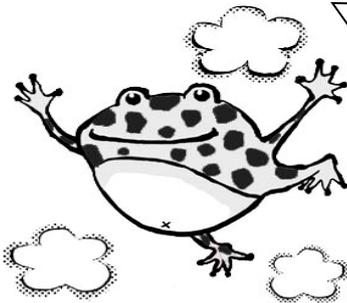
百年の計は 子を教えるにあり

物事を計画・準備するうえで注意すべきことを教えてくれる言葉です。私自身が弱い存在だから心掛けるようにしていますが、毎年??です。

『昨年すてきな出会いがありました。“かえる通信”との出会いです。

たくさんのことを学ばせてもらっています。学んだことを教員の人材育成に生かしていきたいと思います』 30年前の卒業生からの年賀状です。教え子

達から心ある言葉をもらうことがあります。私は目の前にいる部員を“かえたい”ために便りを出しています。しかし、部員達に“私の想い”が本当に届いているのか疑問に感じます…。それでも、今年も真剣に伝える努力をします!!



「サッカーは攻守が一瞬で変わります。その繰り返しです。将棋も同じです。サッカーをすることに感動を覚え、ワクワクするような気持ちで戦うのが基本。その中で冴えたプレーが出来たなという実感があれば勝てるはず」「ミスをして、いち早く立ち直ることが大事」(ひふみん) 一流の勝負師はミスした後の切り替えが素早いのです。流石です!!



初日は拝めなかったけれど、強い光を感じました。